

令和5年度

第1回 摂食指導研修会・学習会

摂食指導研修会 5月12日

千木良デンタルクリニックの千木良あき子先生を講師にお迎えし、直接対面での研修会を開催することができました。前半は食事の場面の動画を見ながら、児童生徒も参加して3事例の御指導をいただきました。

★口いっぱいにはおぼってしまう普通食の生徒の事例より★

一口に切ったおかずはいっぺんに口に運んでしまいがちです。まずは一口量をかじり取って食べることで少し改善されます。かじり取りを練習するには、薄く縦長に切ったおかずを適当な位置で刺して（挟んで）かじり取る練習をするとよいでしょう。まずは棒状おにぎりをかじって食べたり、縦長のおかずのどこにフォークを刺すのかをやりとりしながら確認したりして楽しく食事をして下さい。



千木良先生よりの
アドバイス抜粋



★食べる時の姿勢は大事です。

食べる時は頭の位置や視線の方向も大切です。下方を見ることで顎が引き、飲み込みやすくなります。介助者も下方からスプーンを差し出すことで下方に視線を向けやすくなるということです。



後半は実際に給食の様子を見ていただきながら、御指導をいただきました。



摂食指導学習会(5月23日)

千木良先生から御指導いただいた内容を、毎日の給食指導に生かすことができるよう、情報を共有する学習会を行いました。今回の相談者以外の先生も参加し、様々な事例から指導へのヒントや新たな発見に繋がったようです。

これからも食事を通してコミュニケーションを図り、子どもたちの「安全に楽しく、おいしく食べる」食事を実現していけるように、取り組んでいきます。



第2回の摂食指導研修会は12月6日(水)に開催の予定です。

ご家庭での食事の様子で、千木良あき子医師に相談したいことがありましたら、担任へお声がけ下さい。